

プレス発表資料（お知らせ）

平成 25 年 11 月 19 日
独立行政法人 防災科学技術研究所

火山災害軽減のための方策に関する国際ワークショップ 2013 大規模噴火 富士山のその時と広域避難 Workshop on Strategy of Volcanic Disaster Mitigation 2013 - Forthcoming Mount Fuji eruption and evacuation

独立行政法人 防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）は、山梨県環境科学研究所と共催で「火山災害の軽減のための方策に関する国際ワークショップ 2013—大規模噴火 富士山のその時と広域避難—」を下記の通り開催いたします。

1. 日 時 平成 25 年 11 月 27 日（水） 10:30～15:30
平成 25 年 11 月 29 日（金） 09:30～15:00
2. 開催場所 防災科学技術研究所 研究交流棟 和達記念ホール（11月27日）
（〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1）
山梨県環境科学研究所 多目的ホール（11月29日）
（〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾 5597-1）
3. 主催 (独) 防災科学技術研究所・山梨県環境科学研究所
4. プログラム 別紙のとおり
5. 定員 両日各150名(申込順)
6. 参加申込 ご氏名・ご所属・参加希望日(27日・29日)を明記の上、下記問い合わせ先にメール(fujita@bosai.go.jp)、もしくはお電話・FAXにてお申込ください。
8. 参加費 無料
9. その他 同時通訳あり

* 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会

(内容に関するお問い合わせ)

独立行政法人防災科学技術研究所
観測・予測研究領域
地震・火山防災研究ユニット 藤田
電 話：029-863-7537
F A X：029-851-5658

(連絡先)

独立行政法人防災科学技術研究所
アウトリーチグループ
三好、大石
電 話：029-863-7768
F A X：029-851-1622

火山災害の軽減に関する国際ワークショップ 2013

平成 25 年 11 月 27 日 (水) ～11 月 29 日 (金)

プログラム

11/27 (水) ワークショップ第 1 日目：防災科学技術研究所

10:30 開会の挨拶 岡田義光 (防災科学技術研究所 理事長)

10:40 趣旨説明 藤田英輔 (防災科学技術研究所)

第 1 部 大規模噴火の被害実績・被害想定と避難計画

10:50 – 11:20 **Chris Newhall** (シンガポール地球観測研究所)

ピナツボ：始まり、クライマックス、そしてその後泥流

11:20 – 11:50 **Giovanni Macedonio** (イタリア国立地球物理学火山学研究所)

ベスビオとカンピ・フレグレイによるナポリ地域の火山ハザード

(11:50 – 13:00 昼食)

13:00 – 13:30 **Nico Fournier** (GNS サイエンス, ニュージーランド)

火山不安定への対応：ニュージーランドとモンセラト (西インド諸島) における現状、
成果と挑戦

13:30 – 14:00 **Thomas Wilson** (カンタベリー大学, ニュージーランド)

大量の火山灰を放出する噴火からの避難とその他の影響：パタゴニアからの知見

14:00 – 14:30 **荒牧重雄** (山梨県環境科学研究所)

(未定)

(14:30 – 14:45 休憩)

14:45 – 15:30 総合討論

15:30 閉会の辞

11/29 (金) ワークショップ第2日目：山梨県環境科学研究所

09:30 開会の挨拶 (山梨環境研)

09:35 趣旨説明

第2部 想定富士山噴火と広域避難

09:40 – 10:10 **荒牧重雄** (山梨県環境科学研究所)
(未定)

10:10 – 10:30 **小山真人** (静岡大学)
富士山のハザードマップと避難計画－残された課題

10:30 – 10:50 **山里平** (気象庁)
降灰を想定した噴火時の避難計画の検討－降灰予測情報の現状と課題－

(10:50 – 11:00 休憩)

11:00 – 11:20 **山下憲美** (山梨県防災対策専門監)
富士山噴火への対応 「広域避難」

11:20 – 11:40 **照井 智** (富士吉田市安全対策課防災専門官)
富士山噴火への対応 「地元自治体の立場から」

11:40 – 12:00 **宇津明範** (トヨタ自動車(株)東富士研究所)
富士山噴火への対応：企業の立場から

(12:00 – 13:00 昼食)

第3部 富士山噴火対策への提言

13:00 – 13:20 **Thomas Wilson** (カンタベリー大学, ニュージーランド)

13:20 – 13:40 **Giovanni Macedonio** (イタリア国立地球物理学火山学研究所)

13:40 – 14:00 **Nico Fournier** (GNSサイエンス, ニュージーランド)

14:00 – 14:20 **Chris Newhall** (シンガポール地球観測研究所)

14:20 – 15:00 総合討論

15:00 閉会の辞

交通案内

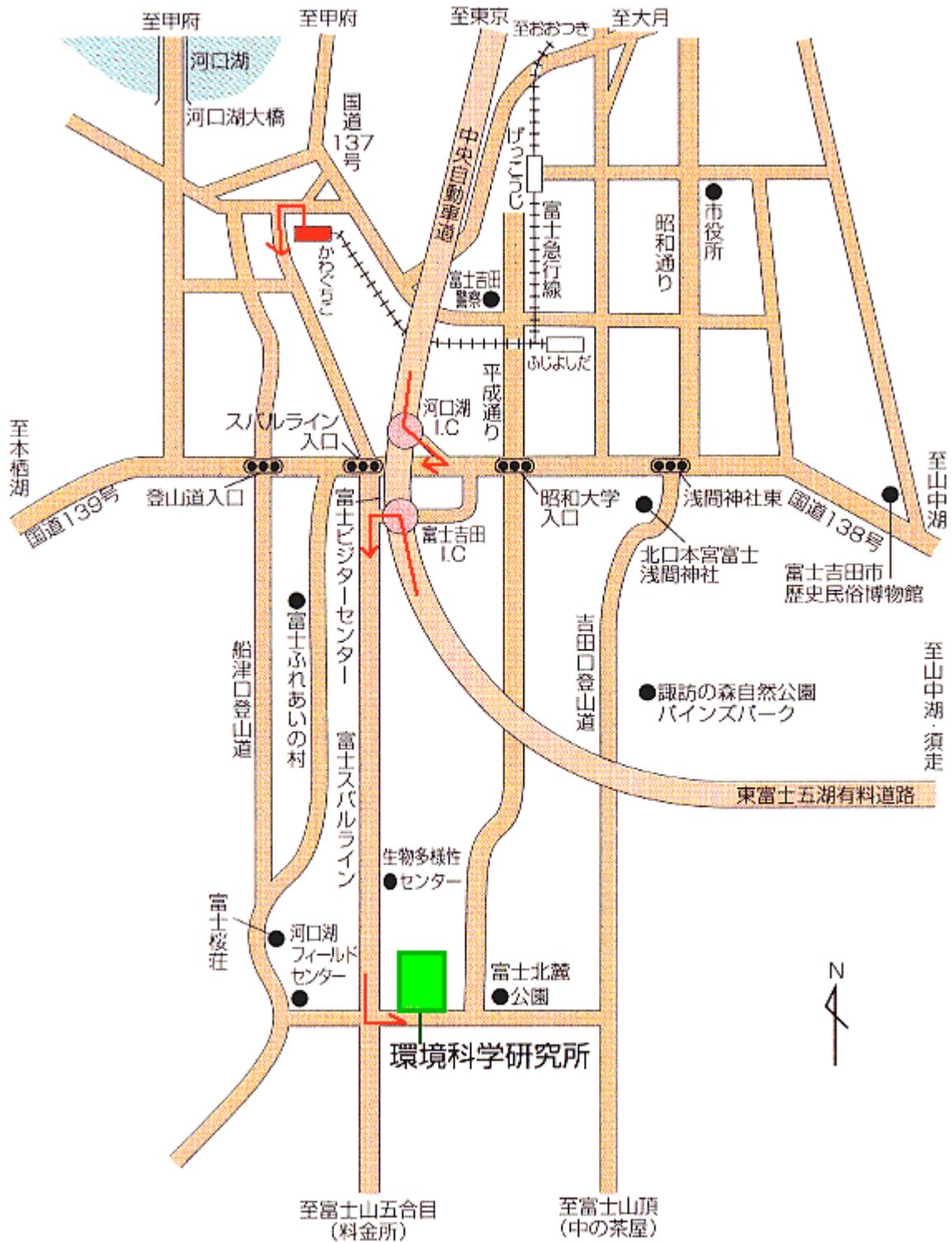
防災科学技術研究所



詳しくはこちらをご覧ください

<http://www.bosai.go.jp/introduction/project/location/location01.html>

山梨県環境科学研究所



詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.yies.pref.yamanashi.jp/traffic.htm>